

2022年6月期 第3四半期 決算補足資料

2022年5月13日

日本工営株式会社

IRに関するお問い合わせ : コーポレートコミュニケーション室 c-com@n-koei.co.jp

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。

2022年6月期 第3四半期実績

全セグメントで増収増益。生産性向上・コスト抑制・円安等により各利益で増益。

(単位：百万円)	21.6期3Q 実績	22.6期3Q 実績	前年同期比	
			増減	比率
受注高	82,648	80,215	▲2,433	97.1%
売上収益	86,537	95,682	9,145	110.6%
売上総利益	28,755	31,257	2,502	108.7%
営業利益	6,839	9,509	2,670	139.0%
税引前利益	6,798	10,373	3,575	152.6%
親会社の所有者に帰属する四半期純利益	4,270	7,083	2,813	165.9%

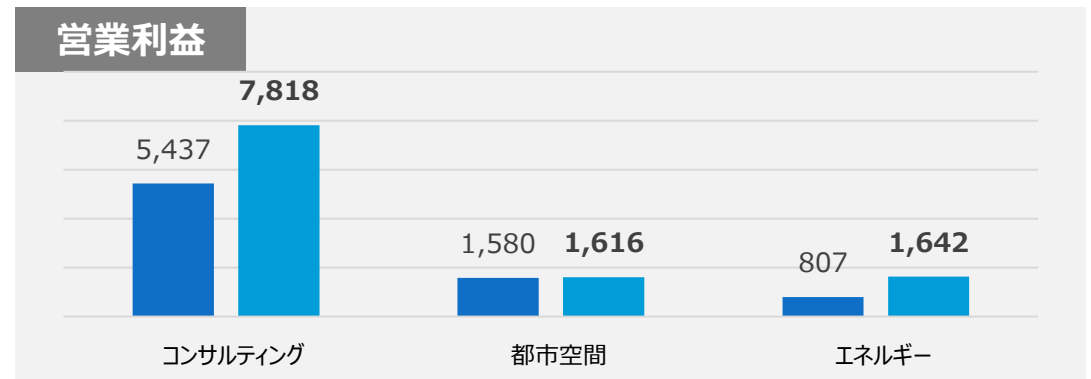
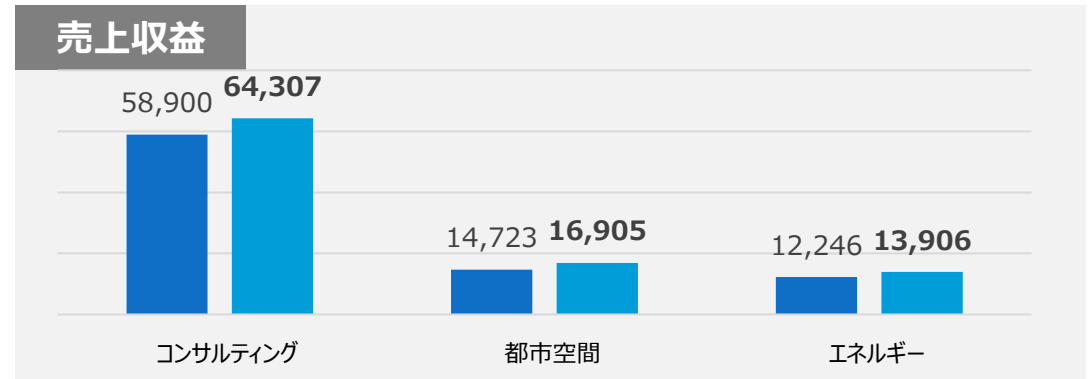
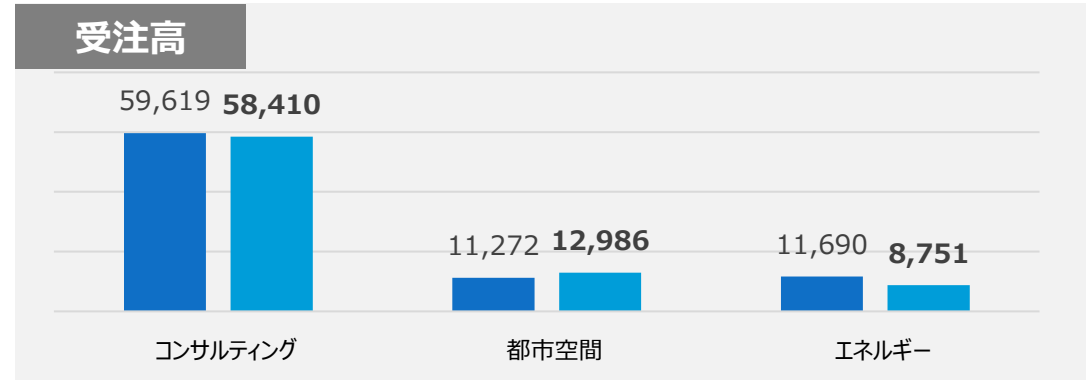
※当社は、2021年6月期末より国際財務報告基準（IFRS）を適用しております。前第3四半期連結累計期間の数値についても、IFRSベースに組み替えて表示しております。

- 受注高は、コンサルティング事業の国内や都市空間事業が好調に推移したものの、エネルギー事業の生産能力を勘案した受注抑制などにより、前年同期比で減少。
- 売上収益は全セグメントで増収。特に前年同期で渡航制限があったコンサルティング事業の海外案件が復調し、好調に推移。
- コンサルティング事業の海外の好調や、前期の一過性損失要因の解消、円安効果により、各利益で増益。

セグメント別実績

(単位：百万円)	21.6期3Q 実績	22.6期3Q 実績	前年同期比	
			増減	比率
受注高	82,648	80,215	▲2,433	97.1%
コンサルティング	59,619	58,410	▲1,209	98.0%
都市空間	11,272	12,986	1,713	115.2%
エネルギー	11,690	8,751	▲2,939	74.9%
その他	65	67	1	102.0%
売上収益	86,537	95,682	9,145	110.6%
コンサルティング	58,900	64,307	5,406	109.2%
都市空間	14,723	16,905	2,181	114.8%
エネルギー	12,246	13,906	1,659	113.6%
その他	666	563	▲103	84.5%
営業利益	6,839	9,509	2,670	139.0%
コンサルティング	5,437	7,818	2,380	143.8%
都市空間	1,580	1,616	36	102.3%
エネルギー	807	1,642	835	203.4%
その他	▲985	▲1,568	▲582	-

■ 21.6期3Q ■ 22.6期3Q (百万円)



セグメント別概況

コンサルティング事業

- 受注高：国内は良好な市場環境を背景に好調だったものの、海外大型案件の受注時期に偏りあり、前年同期比で減少。
- 売上収益：主に海外の現地作業が好調に推移したことにより増収。
- 営業利益：海外の稼働率上昇、前期一過性の特別損失の解消により増益。

都市空間事業

- 受注高：英国BDP社の民間受注やカナダQuadrangle社の好調により前年同期比で増加。
- 売上収益：英国BDP社やカナダQuadrangle社の前期受注案件が好調に進捗し、増収。
- 営業利益：増益だが、前期コロナ影響の反動による一般管理費が増加。

※ 2022年6月期3Q実績レート 1 £ = 154.00円（2021年6月期3Q実績レート 1 £ = 141.31円、2022年6月期計画レート 1 £ = 151.65円）

エネルギー事業

- 受注高：工場生産能力のバランスを勘案した受注体制構築や、半導体調達の遅延等の影響により、前年同期比で減少。
- 売上収益：大型案件を含む前期受注案件や欧州での蓄電プロジェクトが順調に進捗し、増収。
- 営業利益：製造部門での生産性改善による外注費等のコスト削減により増益。

2022年6月期 見通し (5/13修正)

コンサルティング事業の海外のコスト抑制や連結子会社の体質改善が進捗、期初予想時の想定為替レートから円安が進んだこと等により、利益は期初公表した業績見通しを上方修正。

(単位：百万円)	2022.6期・ 期初予想 (2021年8月発表)	2022年6期・今回修正予想 (2022年5月発表)		
			増減額	増減率
売上収益	131,000	131,000	0	-
営業利益	7,700	9,000	+1,300	+16.9%
親会社の所有者に帰属する当期利益	4,700	6,600	+1,900	+40.4%

■セグメント別見通し

(単位：百万円)		2021.6期 実績	2022.6期・ 期初予想	2022.6期・ 今回修正予想	期初計画 増減額	期初計画 増減率
売上収益	コンサルティング事業	80,098	89,000	90,000	1,000	101.1%
	都市空間事業	20,274	21,000	21,000	0	100.0%
	エネルギー事業	16,621	20,000	19,000	▲1,000	95.0%
	不動産・その他	865	1,000	1,000	0	100.0%
営業利益	コンサルティング事業	7,981	7,700	9,300	1,600	120.8%
	都市空間事業	2,266	1,500	2,000	500	133.3%
	エネルギー事業	▲1,061	1,700	1,300	▲400	76.5%
	不動産・その他	▲2,058	▲3,200	▲3,600	▲400	-

※2021年6月期の3セグメント数値は、内部取引消去前の単純合算値です。

※3セグメントの区分方法はP.14を、5セグメントに区分した業績見通しの参考値はP.16をご参照下さい。

プロジェクト紹介（コンサルティング事業／国内）

R2荒川調節池BIM/CIM活用支援事業

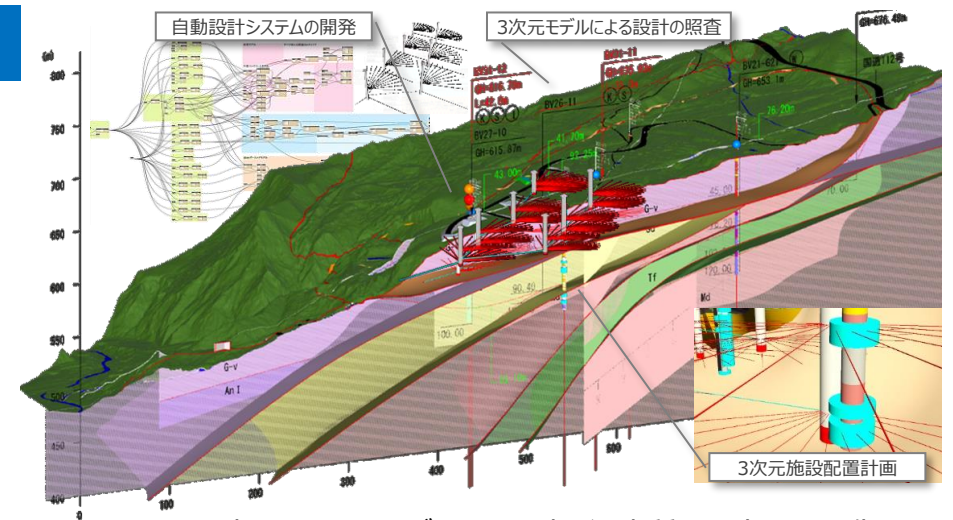
- 発注者 国土交通省関東地方整備局 荒川調節池工事事務所
- 業務概要
- 関東地方整備局の主要事業である荒川第二・三調節池整備事業におけるDX推進の取り組み支援を実施
 - 各調節池施設の設計成果であるBIM/CIMモデルの統合モデルを構築し、オープンデータとして一般に公開
 - ゲームエンジンを活用して、BIM/CIMモデルをよりリアルな見栄えにブラッシュアップし、事業紹介用の動画やVR（仮想現実）・AR（拡張現実）モデルを作成
 - 事務所職員向けに、BIM/CIM操作ソフトウェア等に関する勉強会を開催



BIM/CIMモデル・ゲームエンジンを活用した事業紹介コンテンツ動画

地すべり対策工設計業務（BIM/CIMの活用）

- 発注者 国土交通省東北地方整備局 新庄河川事務所
- 業務概要
- 月山地区直轄地すべり対策事業での地すべり防止施設の詳細設計業務において、地すべり調査・解析と設計成果を統合した地すべりBIM/CIMモデルを作成
 - 自社開発のBIM/CIMモデル自動設計システムにより、3次元モデルの作成を効率化、従来は困難だった3次元での施設配置計画を実現
 - 3次元での施設配置計画を効率化することで、従来の手法では把握が困難だった、詳細な地形形状、地質構造を考慮した高度な設計を実現
 - 業務の効率化・高度化だけでなく、BIM/CIMモデルによる設計照査により、設計の信頼性向上にも貢献



地すべりCIMモデルによる地形・地質・設計の可視化

プロジェクト紹介（コンサルティング事業／国内）

砂防事業におけるMRデバイスを活用した業務効率化検討

- | | |
|------|---|
| 発注者 | 国土交通省東北地方整備局 新庄河川事務所 |
| 業務概要 | <ul style="list-style-type: none">■ 砂防業務における業務効率化・生産性向上を目的に、MR（複合現実）デバイスを活用した遠隔臨場機能、BIM/CIMモデル投影機能について検討・実地検証を実施■ 遠隔臨場機能では、事務所と現場をリアルタイムでWeb接続することにより、移動時間やコスト、新型コロナの感染リスク回避に有用であることを確認■ BIM/CIMモデル投影機能により、設計物のBIM/CIMモデルを現場に実物大で投影可能となり、完成イメージの共有による合意形成の迅速化や景観検討の高度化、支障物等への干渉チェック等に貢献 |



現場投影した砂防堰堤のBIM/CIMモデル

ダムと人をつなげるDXの支援（令和2・3年度 利賀ダム本体実施設計業務）

- | | |
|------|---|
| 発注者 | 国土交通省北陸地方整備局 利賀ダム工事事務所 |
| 業務概要 | <ul style="list-style-type: none">■ 利賀ダム（富山県、堤高112m）建設予定地近くの市民センター内に2021年10月オープンした「利賀ダムDXルーム」において、ダムのCIM動画やAR（仮想現実）等を制作、設置■ 北陸地方整備局が開催した地元住民対象の「ダムサイト見学会」において、弊社社員がi-Padを利用したAR等の説明を実施 |



i-Padに映し出されたAR

プロジェクト紹介（コンサルティング事業／海外）

i-Constructionの海外展開推進に向けた調査検討業務

- | | |
|------|---|
| 発注者 | 国土交通省 |
| 業務概要 | <ul style="list-style-type: none">■ 日本のi-Constructionの知見を活かした海外での具体的なインフラプロジェクト実現を目指し、フィリピン・タイの関連する行政機関・民間企業を調査■ 法制度や測位情報、既存インフラプロジェクト等の情報を収集し、課題を整理。日本の通信システムの現地での適用可能性を調査
具体例：フィリピン・マニラ市北部のバイパス4車線化と橋梁・交差点改良■ i-Construction適用に向けた具体方策の作成、相手国政府や関係機関への提案を経て、2022年3月に最終報告書を取りまとめ |



フィリピンにおける調査検討業務の実施フィールド

パナマ首都圏都市交通3号線 公共交通指向型開発（TOD）にかかる調査

- | | |
|------|---|
| 発注者 | JICA |
| 業務概要 | <ul style="list-style-type: none">■ パナマ共和国において当社がJICAより受注しているモノレール整備事業（路線延長約25km）に関連し、首都圏西部地域における公共交通指向型開発（TOD）を実現させるための情報整理・施策検討を実施■ 駅周辺開発による利便性向上、首都圏西部地域の雇用機会の拡大、首都圏中心部に集中する経済活動の分散化や商業活動の地域均等化について方策を検討、提案■ 調査結果の共有および日本のTOD開発事例の紹介を通じ、TODの必要性にパナマ側の理解醸成■ 全体調査期間は2021年4月～2022年2月 |



パナマ首都圏都市交通3号線の駅舎イメージ図

プロジェクト紹介（都市空間事業）

北上事業所RFID工場増改築工事発注者支援CM業務

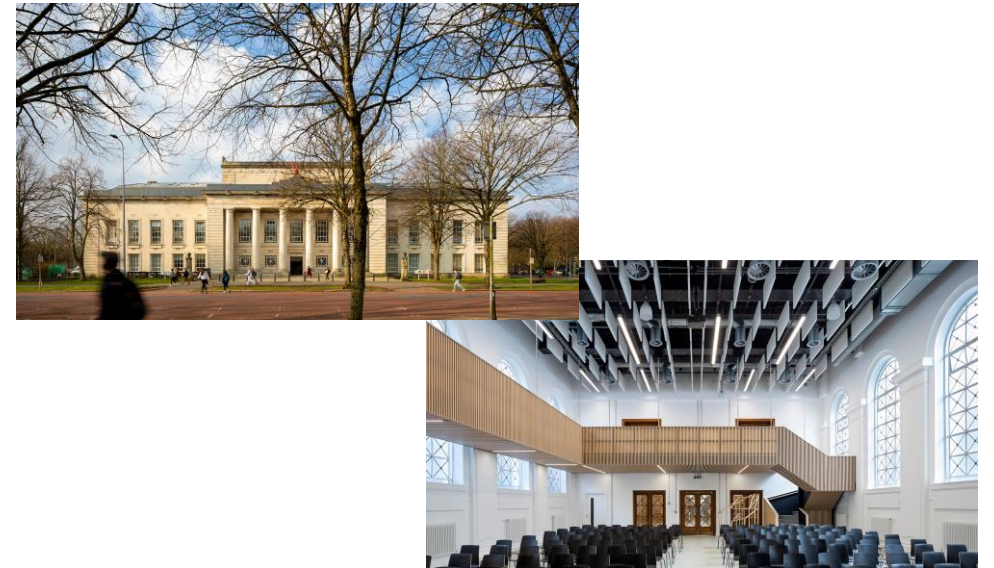
発注者	サトーホールディングス
業務概要	<ul style="list-style-type: none">■ 非接触ICタグであるRFID（radio frequency identifier）生産工場の既存施設増改築・クリーンルーム設置事業■ 当社は工事段階におけるコンストラクション・マネジメント業務として、分離発注である各工事（建築・電気設備・機械設備）の相互間の整合確認支援、発注者の意思決定支援、工程・工事費の管理支援、工事の履行確認、クリーンルーム稼働に際しての技術的な確認の支援等を実施



提供：サトーホールディングス株式会社

ウェールズ建築学校大規模改修事業

発注者	ウェールズ建築学校
業務概要	<ul style="list-style-type: none">■ 100年以上の伝統を持ち、国際的に有名なウェールズ建築学校の本拠地であるカーディフ大学ビルの大規模改修事業で、BDPはプロジェクトアーキテクトを担当■ 屋根・建物内部の大規模な改修と共に、新たにスタジオ、オフィス、ワークショップ、最先端の展示ホールを追加



プロジェクト紹介（都市空間事業）

堺旧港周辺の活性化検討支援

発注者

大阪府堺市

業務概要

- 水辺の魅力を活かした交流空間づくり・交流拠点形成の支援業務
- 官民連携事業のポテンシャル向上、認知度向上を目指す社会実験を支援し、地域の魅力の発掘・発信と、官民連携事業組成に貢献
- 飲食店舗やストリートファニチャーの仮設設置、音楽イベント、モビリティ体験等により交流空間形成イメージを発信
- 都心に近い開放的な海辺の空間を活かした地域活性化に向け、交流・にぎわい機能導入を検討中



水辺空間を活かした音楽イベント



ストリートファニチャー

プロジェクト紹介（エネルギー事業）

大熊るるるん電力 エネルギーマネジメントシステム構築

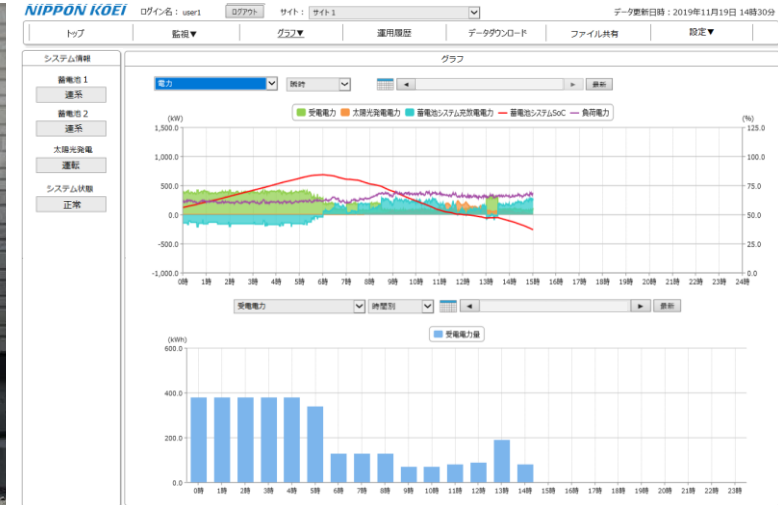
発注者 大熊るるるん電力

業務概要

- 福島県大熊町において、町内の再生可能エネルギー発電設備や蓄電池を監視・制御し、電力需給の運用を行うエネルギーマネジメントシステム（EMS）の構築を受注
- 需要家（2か所）に端末機器を設置し、再生エネルギー発電設備の発電量や蓄電池の充放電量などの監視制御を実現。電力の地産地消に貢献
- クラウドサーバを活用し遠隔での運用監視・過去データのダウンロードを可能とするシステムも開発。2022年3月納入



端末機器



システム運用画面イメージ

中村発電所 1、2号水車発電機制御装置納入

発注者 関西電力 大津水力センター

業務概要

- 中村水力発電所の既設水車発電機制御装置が経年42年を迎え、老朽化による事故・傷害の発生の懸念があったため更新を実施
- 納入品（更新品）は発電機制御盤2面、発電機保護継電器盤2面、GOV・AVR補助盤2面、SSG2台。アクチュエータ改造も実施
- 2021年11月に現地納入、2022年2月中旬に完工



納入した発電機制御装置



水車発電機外観

プロジェクト紹介（エネルギー事業）

新京葉変電所6号変圧器増設工事

発注者 東京電力パワーグリッド

- 業務概要
- 新京葉変電所の6号変圧器を1台増設するため、電気工事、土木工事、付帯工事の施工管理を実施
 - 工事期間：2022年4月～2023年5月



Appendix.

セグメント区分の変更について

一層の連携を図るため、従前の5セグメントから3セグメントへ変更

～2021年6月期（変更前）

セグメント	主なグループ会社
コンサルタント 国内	玉野総合コンサルタント（株） 日本シビックコンサルタント（株） （株）エル・コーエイ
コンサルタント 海外	（株）コーエイリサーチ&コンサルティング 中南米工営（株） NIPPON KOEI LAC, INC. NIPPON KOEI INDIA PVT. LTD. NIPPON KOEI VIETNAM INTERNATIONAL CO., LTD. PHILKOEI INTERNATIONAL, INC. PT. INDOKOEI INTERNATIONAL MYANMAR KOEI INTERNATIONAL LTD.
都市空間	BDP HOLDINGS LIMITED BUILDING DESIGN PARTNERSHIP LIMITED QUADRANGLE ARCHITECTS LIMITED （株）黒川紀章建築都市設計事務所
電力 エンジニアリング	（株）コーエイシステム
エネルギー	（株）工営エナジー NIPPON KOEI ENERGY EUROPE B.V. PT. CIKAENGAN TIRTA ENERGI IRONMONT HYDRO PTE. LTD

2022年6月期～（変更後）

セグメント	主なグループ会社
コンサルタント	玉野総合コンサルタント（株） 日本シビックコンサルタント（株） （株）エル・コーエイ （株）コーエイリサーチ&コンサルティング 中南米工営（株） NIPPON KOEI LAC, INC. NIPPON KOEI INDIA PVT. LTD. NIPPON KOEI VIETNAM INTERNATIONAL CO., LTD. PHILKOEI INTERNATIONAL, INC. PT. INDOKOEI INTERNATIONAL MYANMAR KOEI INTERNATIONAL LTD.
	PT. CIKAENGAN TIRTA ENERGI
都市空間	BDP HOLDINGS LIMITED BUILDING DESIGN PARTNERSHIP LIMITED QUADRANGLE ARCHITECTS LIMITED （株）黒川紀章建築都市設計事務所
エネルギー	（株）コーエイシステム （株）工営エナジー NIPPON KOEI ENERGY EUROPE B.V. IRONMONT HYDRO PTE. LTD

23/6期に
都市空間へ移管

21/6期 NK都市空間
部門が移管

【参考値】2022年6月期 第3四半期 旧5セグメント別実績

(単位：百万円)	2021.6期 3Q 実績	2022.6期 3Q 実績	前年同期比	
			増減	比率
受注高	82,648	80,215	▲2,433	97.1%
コンサルタント国内	39,354	41,136	1,782	104.5%
コンサルタント海外	20,264	17,273	▲2,991	85.2%
電力エンジニアリング	11,625	8,667	▲2,958	74.6%
都市空間	11,272	12,986	1,713	115.2%
エネルギー	65	84	19	129.3%
売上収益	86,537	95,682	9,145	110.6%
コンサルタント国内	41,793	41,941	148	100.4%
コンサルタント海外	17,107	22,365	5,258	130.7%
電力エンジニアリング	11,695	13,127	1,432	112.2%
都市空間	14,723	16,905	2,181	114.8%
エネルギー	551	778	227	141.2%
その他	666	563	▲103	84.5%
営業利益	6,839	9,509	2,670	139.0%
コンサルタント国内	5,736	5,136	▲599	89.5%
コンサルタント海外	▲300	2,681	2,982	-
電力エンジニアリング	925	1,839	913	198.7%
都市空間	1,580	1,616	36	102.3%
エネルギー	▲130	▲208	▲78	-
その他	▲971	▲1,555	▲584	-

※2022年6月期から3セグメントに変更しているため、参考値として算出した従来の5セグメント別の概算値となります。

【参考値】2022年6月期 旧5セグメント別見通し（5/13修正）

(単位：百万円)	2021.6期 実績	2022.6期・ 期初予想	2022.6期・ 今回修正予想	期初予想 増減額	期初予想 増減率	前期 増減額	前期 比率
受注高	133,304	130,000	130,000	0	100.0%	▲3,304	97.5%
コンサルタント国内	62,047	62,000	62,000	0	100.0%	▲47	99.9%
コンサルタント海外	35,721	33,000	33,000	0	100.0%	▲2,721	92.4%
電力エンジニアリング事業	13,880	15,000	15,000	0	100.0%	1,119	108.1%
都市空間事業	21,457	20,000	20,000	0	100.0%	▲1,457	93.2%
エネルギー事業	111	0	0	0	-	▲111	0.0%
売上収益	117,859	131,000	131,000	0	100.0%	13,140	111.1%
コンサルタント国内	55,345	58,000	59,000	1,000	101.7%	3,654	106.6%
コンサルタント海外	24,753	31,000	31,000	0	100.0%	6,246	125.2%
電力エンジニアリング事業	15,831	19,000	18,000	▲1,000	94.7%	2,168	113.7%
都市空間事業	20,274	21,000	21,000	0	100.0%	725	103.6%
エネルギー事業	790	1,000	1,000	0	100.0%	209	126.5%
不動産その他	865	1,000	1,000	0	100.0%	134	115.6%
営業利益	7,128	7,700	9,000	1,300	116.9%	1,871	126.3%
コンサルタント国内	6,128	5,700	6,000	300	105.3%	▲128	97.9%
コンサルタント海外	1,853	2,000	3,300	1,300	165.0%	1,446	178.0%
電力エンジニアリング事業	858	1,900	1,400	▲500	73.7%	541	163.2%
都市空間事業	2,266	1,500	2,000	500	133.3%	▲266	88.2%
エネルギー事業	▲1,919	▲200	▲100	100	-	1,819	-
不動産その他	▲2,058	▲3,200	▲3,600	▲400	-	▲1,541	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	4,531	4,700	6,600	1,900	140.4%	2,068	145.6%

※2022年6月期から3セグメントに変更しているため、参考値として算出した従来の5セグメント別の概算値となります。